

# 第2回若者まちづくりミーティング

日時 平成28年8月4日(木)  
午後1時から午後4時30分まで

# 1 蒲郡市公共施設マネジメント基本方針の内容

**適正化**

**将来を見据えた維持可能な施設規模に適正化します**

**効率化**

**効率的・効果的な維持管理を実施します**

**魅力**

**社会変化に対応した魅力ある公共施設へ再編します**

**安全性**

**計画的な保全により公共施設を安全に維持します**

**実行力**

**公共施設の再編にむけて実行体制を構築します**

**出典：蒲郡市公共施設マネジメント基本方針**



# 3 公共施設配置マップ



### ■施設・地域の特性の把握

施設用途ごとに求められる役割の違いを踏まえ、地域に密着すべき施設と市として機能を確立すべき施設とを二つに分けて運営調査をしていく必要があります。

また、同じ種類の施設であっても、地域によって使われ方や市民のニーズが異なるため、「魅力ある施設」を築くために地域性を詳細に調査することが求められます。

出典：蒲郡市の公共施設のあり方に関する提言書

### ■まちの核となるエリアの魅力創出

まちの魅力を高めるためには、個々の施設単位で考えるだけでなく、一定のエリアの単位で考え、各エリアの特徴に応じて、施設を整備する必要があります。

例えば、蒲郡駅から生命の海科学館、市民会館、博物館と続くエリアは、民間が運営する商業施設等を含めて、市民の生活を支える施設が集中するエリアとなっています。このエリアの利便性を高めるための施設の機能や配置を考える必要があります。

「電車の待ち時間を過ごせる場所を設ける」「買物のついでに住民票を発行する」といった形で、市民の生活行動に即した施設整備を、民間とも連携して行うことにより、施設の利用促進や市民の利便性向上を図ることが重要です。

また、竹島周辺は竹島水族館や竹島レストハウスが配置されており、民間の宿泊施設等も含めて、市外からの観光客などが訪れるエリアとなっています。このエリアの魅力を高め、市外へ蒲郡市の魅力を発信し、観光客の増加等により地域経済の振興を図っていくことが重要です。

出典：蒲郡市の公共施設のあり方に関する提言書

市民の生活を支える

# 蒲郡駅南エリア

市の顔として魅力を発信する

# 竹島周辺エリア

1. **人の意見は最後までよく聞く**
2. **思いついたことは言ってみる**
3. **否定しない**
4. **全員が意見を出す**
5. **その場を楽しむ**

## 7 エリアの強み・弱み

	市民の生活を支える 蒲郡駅南エリア	市の顔として魅力を発信する 竹島周辺エリア
強み		
弱み		